

茨城ブロック協議会

気高き次世代育成実践委員会 事業計画（案）

委員長 木村 英博

<基本計画>

戦後60年あまりが経ち、今の日本は時代を追うごとに物質的な豊かさや便利さだけを追求し、本来日本人が持ちえている精神性や郷土愛、思いやりの心が失われつつあります。そして現在日本だけでなく世界中で重要かつ緊急の主要課題として挙げられている環境問題。将来「気高き日本を創造」をしていく子供たちを対象に、現状起こっている環境問題を知ってもらい、古きよき日本人の精神性を、取り戻して頂く事を目指します。

2008年度の取り組みとして、「己が変われば、国が変わり、世界が変わる」を合言葉に、身の回りで出来る環境問題改善運動の勉強会・研究を委員会の中で行い、学んだ結果を踏まえて、子供たちとの環境改善運動を実施し、子供たちが健全育成することができる地域環境作りを目指します。そして、茨城県内の一人でも多くの子供たちを対象に、郷土愛・思いやりが生まれる事業を考えております。希薄になりつつある家族関係を茨城で生まれたオセロ（三世代交流ツール）を使用してコミュニケーション不足を解消し、家族の和を大切に作る古きよき精神性を呼び覚ましたいのです。家族の中心となる我々親世代の会員会議所メンバーに事業に触れ合う機会を作るための説明会・実体験をしていただく事業も考えております。また将来を担う子供たちに正しい道を示したい思いから体験教室等を開催し、大自然の中で実体験を通して道徳心・倫理観が向上していくプログラムと、OMOIYARI運動を実施し、子供たちが育成するための学び・気付きとなる事業を行い、全ての会員会議所メンバーが実践していくことで、確かな未来が創造していけるのです。

将来を担う子供たちが郷土愛の心を持ち、思いやりの心と環境問題への関心を育み、そして我々が道徳心・倫理観育成が出来る環境をつくり、正しい道を示すことで、真の価値観を持つ子供たちを育成し、気高き日本の創造を実現します。

<事業計画>

1. いばらきちびっ子オセロキャラバン2008 県大会
2. 環境問題研究・実施
3. 倫理・道徳教育 OMOIYARI運動